

平成 30 年 4 月 27 日

各 位

会社名：川崎汽船株式会社
代表者名：代表取締役社長執行役員 村上英三
(コード番号9107東証・名証各第一部、福証)
問合せ先：経営企画グループ長 五十嵐 武宣
(Tel.03-3595-5594)

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 30 年 1 月 31 日に発表した平成 30 年 3 月期通期の連結業績予想と比較して、本日発表の決算において差異が生じたのでお知らせ致します。

記

1. 平成 30 年 3 月期連結業績予想値と実績値との差異(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(1) 差異の内容

通期の連結業績予想との差異(平成平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	通期				
	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり連結 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 30 年 1 月 31 日公表)	百万円 1,160,000	百万円 11,000	百万円 3,000	百万円 8,500	円 銭 90.96
実績値(B)	1,162,025	7,219	1,962	10,384	111.13
増減額(B-A)	2,025	△ 3,781	△ 1,038	1,884	20.17
増減率(%)	0.2%	-34.4%	-34.6%	22.2%	22.2%
(ご参考)前期連結実績 (平成 29 年 3 月期)	1,030,191	△ 46,037	△ 52,388	△ 139,478	△ 1,488.23

注) 当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1 株当たり連結当期純利益を算定しています。

(2) 差異の理由

決算確定の結果、主に第 4 四半期での円高進行による為替差損の計上、コンテナ船事業統合に関連する持分法損失及び人員出向料の影響などにより、前回発表予想における見込み額との差異が生じ、連結営業利益及び連結経常利益が前回発表予想を下回ったものです

以上

川崎汽船ホームページURL <http://www.kline.co.jp>

注) 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後の事業環境等、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。